

中央・新旭川まちづくり推進協議会 会議録 令和4年度第1回

会議概要	
日時	令和4年7月6日(水曜日) 午後6時30分から午後7時45分まで
場所	新旭川公民館 2階 講堂
出席者	<p>委員（17名，正副会長以外は50音順）</p> <p>山田会長，中村副会長，石橋委員，伊藤委員，上野委員，大久保委員， 蔭山委員，川瀬委員，久保委員，桜木委員，佐藤委員，三本松委員， 鈴木委員，素野委員，蔦原委員，本多委員，山岡委員</p> <p>（欠席者 今井委員，十川委員，長岐委員）</p> <p>オブザーバー</p> <p>旭川大学経済学部 黒川教授，黒川ゼミ 宮崎氏，高松氏，曾根氏 旭川市地域まるごと支援員 松林統括支援員，菊地支援員，成田支援員 事務局等</p> <p>市民生活部 林部長，地域まちづくり課 今課長，谷口補佐，浅沼 中央公民館 伊藤館長</p>
会議の公開 ・非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	<p>次第</p> <p>資料1 中央・新旭川まちづくり推進協議会委員名簿（令和4年4月26日現在）</p> <p>資料2 旭川市地域まちづくり推進協議会設置要綱</p> <p>資料3 中央・新旭川まちづくり推進協議会の会議ルール（案）</p> <p>資料4 地域で使える補助制度～令和4年度 地域まちづくり推進事業補助金・負担金～</p> <p>資料5 中央・新旭川まちづくり推進プログラム</p> <p>資料6 令和4年度 中央・新旭川まちづくり推進協議会の進め方（予定）</p> <p>資料7 中央・新旭川地域における補助事業について（R3年度実績報告）</p> <p>資料8 「旭川市民の日」について</p>

（補足）「中央・新旭川まちづくり推進協議会」を以下「協議会」という。

議事の内容

1 開会

事務局から、感染対策を講じて会議を開催する旨説明があった。
会長が選出されるまでの間、事務局が進行を行った。

2 市民生活部長あいさつ

市民生活部長から、挨拶があった。

3 委員及び事務局の紹介

事務局から、委員、オブザーバー及び事務局の紹介を行った。

4 会議の運営方法について

(1) 会長選出

事務局から、資料 2 に基づき説明を受け、委員の互選により山田委員が会長に選出された。
会長選出後、会長が進行を行った。

(2) 副会長指名

会長の指名により、中村委員が副会長に選出された。

(3) 会議のルールの確認について

事務局から、資料 3 に基づき説明を受け、資料のとおり確認された。

5 中央・新旭川地域のまちづくりの検討と推進について

(1) 旭川市地域まちづくり推進事業補助金・負担金について

事務局から、資料 4 に基づき説明を受け、資料のとおり確認された。

また、中央・新旭川地域で実施した事業について、関わりのある委員から次のとおり報告があった。

ア 知新っ子見守り事業

- ・見守り事業に関しては、最近宮前の大成地区から登校する子どもが増え、交通安全等の面で登下校を見守る目が必要になっており、大成地区の市民委員会、PTA、民生委員等の皆さんで活動している。見守り活動の実施に当たり、のぼり旗やベストを作成した。
- ・「冬を楽しむ会」では、学校の職員、PTA、町内会の各専門部、民生委員等の皆さんで雪だるまを作成し、子どもたちに喜ばれた。また、もう一箇所、3条通15丁目付近でも実施を予定していたが、新型コロナの影響で中止した。
- ・担い手の皆さんは、見守りを通して子どもたちと関わる活動ができればありがたいという思い。お陰さまで子どもたちも喜んでいるので、今後も協力して活動を続けたい。

イ 地域の居場所づくり推進事業～旭新お助け隊

- ・「旭新お助け隊」は5年前に旭新地区で組織され、隊員は20名。高齢者の生活支援を中心に、最初は冬期間の除雪支援を行った。担い手は若い人が中心で、雪が降ってすぐに対応することは難しいため、土日を利用して雪の整理を行っている。令和3年度は、雪が少なく依頼はなかった。
- ・このほか、通年で実施している生活支援では、病気で車椅子生活の高齢者に対し、介護保険の生活支援のほかに掃除洗濯以外の支援を行っており、週3回の買い物支援と週2回のゴミ出し支援を4名の隊員で行っている。

ウ 地域の居場所づくり事業～まちづくりフォーラム、みんなの冬

- ・「まちづくりフォーラム in 新旭川」は、新型コロナの影響で日程を変更して開催した。
- ・フォーラムでは、新型コロナに関する高齢者の困りごとのアンケートに関する報告や地域の居場所づくりに関する報告などを行った。
- ・「みんなの冬」の取組については、2月12日開催に向けて準備をしていたが、新型コロナの影響で中止した。

エ 地域の居場所づくり事業～児童・生徒の登校時の見守り活動

- ・「登下校の見守り」については、新旭川地区市民委員会の広報誌でも紹介している。新旭川地区には東五条小、新富小、正和小の3つの小学校があり、交通安全面での危険箇所がそれぞれの学校で見られる。これら危険箇所において、PTA役員、新旭川地区市民委員会により、見守り活動を実施している。
- ・市民委員会ではPTAの方とは別の日に、毎月1回、見守りを行っている。子どもたちもジ

ジャケットを着ているメンバーに声を掛けてくれるようになった。

- ・ 1 1箇所ある危険箇所には、市民委員会でも交通安全の注意を促すための立て看板を設置する予定である。今後も子どもたちの安全に関する活動については、市民委員会も全面的に学校と協力しながら進めていきたい。

(2) 中央・新旭川まちづくり推進プログラムについて

事務局から、資料 5 に基づき説明を受け、資料のとおり確認された。

6 その他

(1) 令和 4 年度 中央・新旭川まちづくり推進協議会の進め方について

事務局から、資料 6 に基づき説明を受け、資料のとおり確認された。

(2) 「旭川市民の日」について

事務局から、資料 8 に基づき説明を受け、資料のとおり確認された。

(3) 次回の協議会について

次回の協議会は、あらためて日程を案内することとなった。

7 閉会